

水道管への元付け(LOA-R9GC)取付け手順

手順1



元付け本体(左)と元付け用カバー(右)を準備します。
※本体はジップつきポリ袋に入ったままでお使いください。防水、防塵用として有効です。

手順2



元付け用カバーにシール(テプラなど)を貼り付けます。(水道管への取付け完了後でも結構です)
※これは水道の検針員の方などが不意に取り外さないよう、家主様の持ち物であることを表示して、紛失を防ぐ為です。

手順3



元付け本体に元付け用カバーを被せます。

手順4



水道管(水量計の私有地側)に元付けを被せ、挟み込み様にして取り付けてください。その後、本体とカバーを回転(90度~180度)させて、添付の結束バンドを元付け用カバーの片側の孔から通し、もう一方の穴へ通します。

手順5



二つの孔に通しましたら、結束バンドの端をヘッドの穴に通し、絞るようにして固定します。

手順6



固定したら、結束バンドの不要な部分をニッパー或いはハサミでカットします。切らずにそのままでも構いません。

取付け事例(1)



取付け事例(2)



持ち主表示シールの貼る位置はカバーの中央の穴を塞がなければどこでも構いません。

私有地側